

三重大学医学部市民講座(三重大学医学部附属病院「救命と救護の体験会」同時開催)

これだけは知っておきたい! 南海トラフ大地震の津波への備え

- 日時:令和5年3月25日(土)
- 災害時に空や陸で活動するヘリや車両の見学会(11:30-13:30)
 - ※雨天及び警報発令等の場合、緊急事案が発生した場合は展示中止
- ブースにて応急処置、一次救命、災害時調理などの体験会(13:00~16:00)
- 市民公開講座(14:00~16:00)
- 場所:三重大学内陸上競技場:防災ヘリ、ドクターヘリ、救急車、消防車など
 - :三重大学講堂(三翠ホール):市民公開講座、ブースなど

【概要】

今後20年以内に、南海トラフ大地震が発生する確率は約60%、その時、三重県には10mを超える津波の到達が予想されているエリアもあることをご存じでしょうか。

災害時に私たちの行動の助けとなってくれるのは、平時からの備えです。

今回の市民公開講座では、災害拠点病院である三重大学病院や地域の防災専門家が、皆さんにぜひ知っていただきたい"備えとしての知識"をお伝えします。

また、自助・共助をテーマにした三重大学病院主催の見学・体験会も同時開催いたします。

主催:三重大学医学部

共催:三重大学医学部附属病院、公益財団法人三重医学研究振興会

後援:三重県、津市、三重県医師会、津市医師会、三重大学医師会、三重県栄養士会





<本件に関するお問合せ>

医学·病院管理部 総務課秘書広報係

TEL: 059-231-5769(受付時間:平日9時~17時)

第44回定例記者懇談会資料

令和5年2月16日(木)14:00~15:00(地域イノベーションセンター)

(発表)

三重大学医学部附属病院

災害対策推進・教育センター センター長 岸和田 昌之

副センター長 寺村 文恵

三重大学医学部医学科3年生

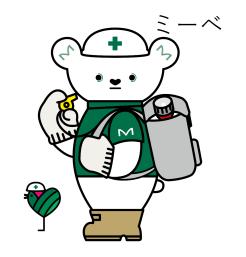
池山陽登

(実演)

三重大学医学部附属病院

災害対策推進・教育センター

稲葉 枝織、野呂 奈那

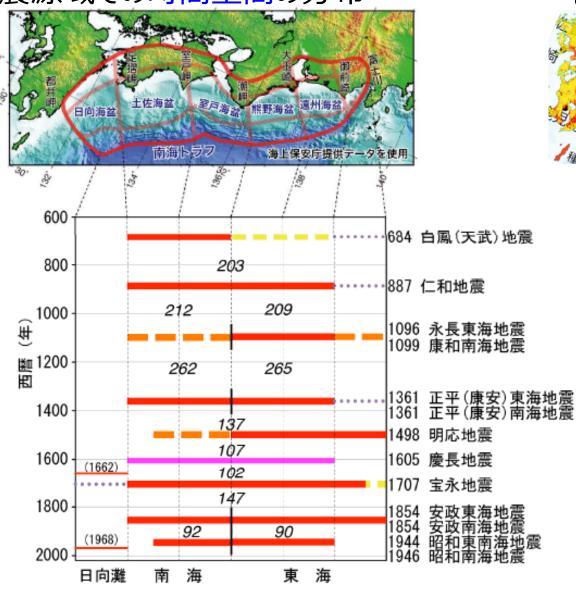


ミッピ

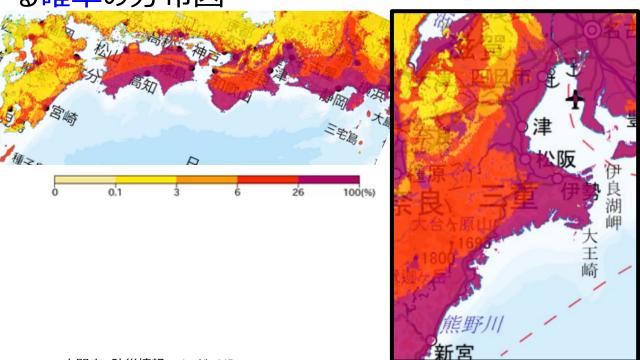


ミーベとミッピ(防災バージョン) (三重大病院公式キャラクター since2020)

南海トラフで過去に起きた大地震の震源域での時間空間の分布



30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率の分布図



内閣府 防災情報のページ HP 防災科研 地震ハザードステーション (J-SHIS) 2021年版 https://www.j-shis.bosai.go.jp/map/

M8~9の地震発生間隔:平均88.2年

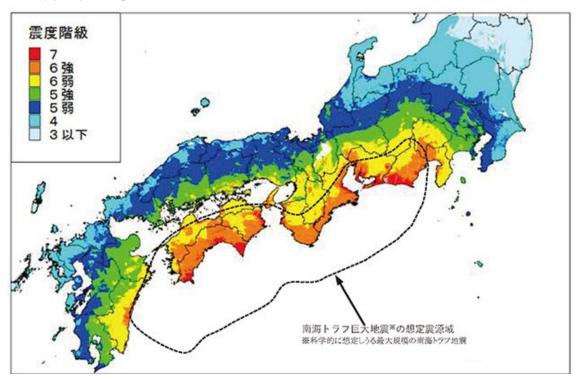
30年以内の発生率: 70~80%

(国土交通書白書2020)

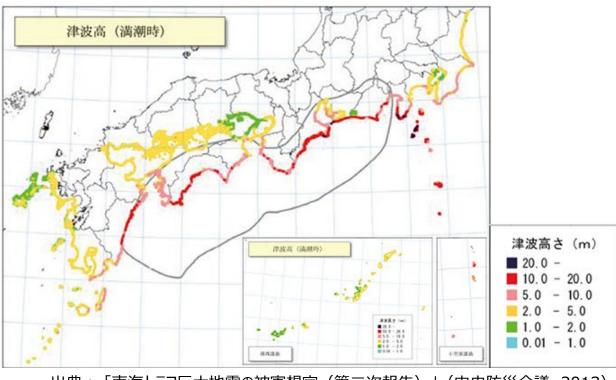
出典:南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン【第1版】 令和3年5月一部改訂

南海トラフ巨大地震の被災想定(最大値)

震度分布



津波高



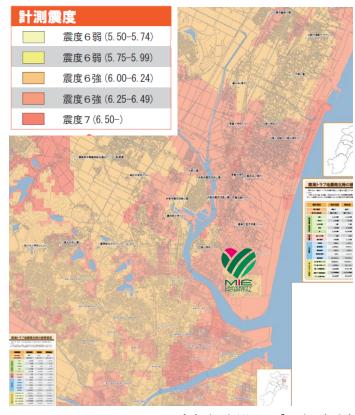
出典:「南海トラフ巨大地震の被害想定(第二次報告)」(中央防災会議、2013)

震度6弱以上または浸水深30cm以上 地域:30都道府県(734市町区村)、面積:約32%、人口:約53%

全死者数:43万6296人(津波による死者:34万2930人)

最大クラスの南海トラフ地震発生時における三重大学病院周辺の被害想定

震度



(津市防災マップ一部改変)

被害

想定項目		一身田地区	橋北地区	津地域	津市全域
最大震度		震度7	震度7	震度7	震度7
液状化危険度		極めて高い	極めて高い	極めて高い	極めて高い
建物被害 全壊棟数	揺れ	1,915棟	1,400棟	14,025棟	23,949棟
	液状化	134棟	81棟	621棟	741棟
	土砂災害	3棟	2棟	33棟	177棟
	津波	154棟	649棟	6,306棟	6,934棟
	āt	2,205棟	2,132棟	20,986棟	31,801棟
火災被害	総出火件数	5件	4件	40件	62件
	焼失棟数	468棟	426棟	4,128棟	5,378棟
人的被害	死者数	208人	230人	1,463人	2,118人
	負傷者数	1,058人	661人	5,876人	10,720人
	重傷者数	263人	159人	1,508人	2,620人
	要救助者数	65人	604人	1,411人	1,430人
	避難者数	15,234人	12,438人	78,338人	103,557人
ライフライン支障	上水道(断水人口)	25,834人	20,723人	159,997人	279,500人
	下水道(支障人口)	4,798人	4,294人	29,118人	32,895人
	電力(停電軒数)	9,608軒	6,010軒	57,971軒	120,308軒
	通信(不通回線数)	7,959回線	6,047回線	48,554回線	78,679回線
	ガス (支障戸数)	6,100戸	3,427戸	28,020戸	40,737戸

(津市防災マップ一部改変)

三重大学病院周辺の被害

震度:7

死者:441人

負傷者:1719人

(重傷者*:422人)

*重傷者:30日以上の治療を要する

避難者:27672人

住民登録者の橋北地区(北立誠・南立誠地区)・ 一身田地区の津市防災マップのデータから算定

三重大学病院:震度6強

*三重大学病院は上記の試算にない昼間人口(住民登録されていない人)約14,000人*の被災者の考慮も必要

(*14,000人:三重大学教職員・学生13007人(学生7273人+職員3574人+病院2160人)+入院患者600人+外来患者・家族 600人(患者1400人+同伴1000人/4時間)

最大クラスの南海トラフ地震発生時における三重大学病院周辺の津波被害想定

30cm津波浸水時間

最大津波高(志登茂川)

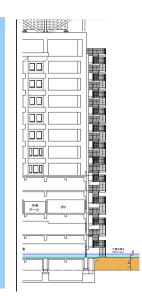
津波浸水予測

病棟(12階)









津市地図情報提供サービス(http://www2.wagmap.jp/tsu/Portal)

Google MAP (一部追加)

津市地図情報提供サービス(http://www2.wagmap.jp/tsu/Portal)

津波到達時間:61~75分

津波高:3.5m

浸水:1~2m

1階浸水

三重大学病院は、津波の高さによるインフラの被災状況にて 病院機能維持 or 籠城 or 病院避難 と異なった活動方針をとる必要がある

<市民公開講座(主催:三重大学医学部)>定員400名(先着順)、参加無料(申込不要)

14時

開会挨拶:三重大学医学部長 堀 浩樹

来賓挨拶:三重県、津市

学長挨拶:三重大学長 伊藤 正明

14時10分

司会:山上和美

1) セミナー

(1)災害拠点病院としての三重大学病院の役割:災害医療センター長。金子唯

(2) 津波による感染リスクへの対策 : 感染症内科科長 鈴木圭

(3)必ず役立つ!応急手当の基礎知識 : 災害対策推進・教育センター副センター長/救急看護認定看護師 寺村文恵

(4) 一つでも多くの命を助けるための一次救命措置・担架搬送 : 医学部医学科 3年 池山陽登

~休憩~

15時

(5) 今日から始める食事の備え : 栄養診療部 管理栄養士 朝倉秋絵

(6) 南海トラフ地震・津波から身を守ろう : 三重県防災対策部 防災技術指導員 岩本久美

2) パネルディスカッション : これだけは知っておきたい! 南海トラフ大地震の津波への備え

司会:岸和田、山上

パネリスト:金子、鈴木、寺村、池山、朝倉、岩本

16時

閉会挨拶:災害対策推進・教育センター長 岸和田昌之



(1)災害拠点病院としての三重大学病院の役割:災害医療センター長 金子 唯

イメージ









医師看護師も乗り込み中







実際の様子



















(2) 津波による感染リスクへの対策: 感染症内科科長 鈴木 圭

イメージ

水系災害特有の感染症

津波や洪水、土砂災害など水を伴う災害では、

- ・断水
- ・下水の流出
- ・害虫の増加など衛生環境の悪化
- ・被災者の怪我
- ·免疫力低下

により普段は多くない感染症が蔓延することがある。

また、汚染水に直接接触することで、水系感染症のリスクが増大する。



水系災害特有の感染症



▶レプトスピラ

感染した動物の尿などで**汚染された水や土壌と接触した際に感染**する。 ヒト-ヒト感染はまれ。

▶レジオネラ

汚染された泥流や土壌と接触した際に感染する。

瓦礫や泥の撤去作業時にも感染する危険性がある。 ヒト-ヒト感染はないと言われている。

▶破傷風

外傷がある時に、泥流や土壌に接触することで感染する。

瓦礫や泥の撤去作業時にも感染する場合がある。

(3) 必ず役立つ! 応急手当の基礎知識: 災害対策推進・教育センター副センター長/ 救急看護認定看護師 寺村 文恵

イメージ

外傷の応急処置

•真っ赤な血が噴出するような出血(**動脈性** 出血)をみかけたらすぐに止血を試みる

直接圧迫法

手袋を装着し、ガーゼなどを用いて患部を圧迫する

間接圧迫法

心臓に近い動脈を親指などで押さえ付け、血の流れを一時的に止める



東京防災p178,179

日 止血



(4) 一つでも多くの命を助けるための一次救命措置・担架搬送 : 医学部医学科 3年 池山 陽登

イメージ



傷病者の搬送方法





(5) 今日から始める食事の備え:栄養診療部 管理栄養士 朝倉秋絵

イメージ



パッククッキングの様子



④水の中で袋の中の 空気を抜いていきます



①まずは材料を切っていきます ②災害時を想定し、はさみや 手を使って野菜を切り分けました



⑤中身が溢れないよう袋の 上の方で結んでいきます



③人数分を耐熱のポリ袋に 分けていきます



⑥沸騰したお鍋に 投入します



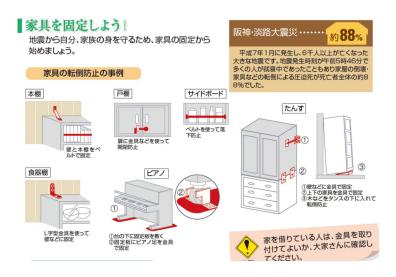
三重大学医学部附属病院YouTube

(6) 南海トラフ地震・津波から身を守ろう: 三重県防災対策部 防災技術指導員 岩本 久美

イメージ



転倒防止



三重県防災リーフレット(当日配布)

備蓄



災害時トイレ



<見学会·体験会(主催:三重大学医学部附属病院)>定員200名(先着順)、参加無料(申込不要)

1) 見学会

時間:11時30分~13時30分

場所:三重大学内陸上競技場

内容:防災ヘリ、ドクターヘリの見学(三重県防災航空隊 ご協力)

救急車、消防車の見学(子供用の消防服も貸与:津北消防署 ご協力)

キッチンボックス搭載災害支援車(三重県栄養士会 ご協力)

2) 体験会

時間:13時~16時

場所:三翠ホールロビー

内容:応急手当(看護師:三角巾、応急固定)

一次救命(医学部きゅうめい部:AED、心肺蘇生法)

(消防士:胸骨圧迫練習用模型「あっぱくん」)

担架搬送(消防士、医学生:担架搬送、エアーストレッチャー)

水災害AR体験(医学生:IPAD災害疑似体験アプリ)

パッククッキング (栄養士、看護師、医学生:災害時調理法)

【会場】

【見学】

三重大学内陸上競技場

- ・ドクターヘリ
- 防災ヘリ
- ·救急車
- ·消防車
- ・キッチンボックス搭載災害支援車

【市民公開講座】

三重大学講堂(三翠ホール)

【体験】

三翠ホールロビー

- ·応急手当
- •一次救命処置
- •担架搬送
- ·水災害AR体験
- ・パッククッキング



キッチンボックス搭載災害支援車(JDA-DAT河村号:三重県栄養士会協力)



災害時に役立つパッククッキングの実演

















鈴鹿医療大学HP https://www.suzuka-u.ac.jp/archives/15946

体験ブース(水災害AR体験:災害疑似体験アプリ『Disaster Scope』)





医学科生による説明をします

体験ブース (一次救命、応急手当)

きゅうめい部における一次救命処置



三角巾固定



傘とガムテープを使用した応急固定



看護師による実演を行います